別表（第二百二十七条の二第三項第十号及び第二百三十四条の二十一の二第一項第八号関係（資産の運用を受益証券又は投資証券の取得により行う場合の当該資産の運用に関する重要な事項））

一　取得の対象となる受益証券又は投資証券（以下「受益証券等」という。）の沿革

二　受益証券等の貸借対照表、損益及び剰余金計算書並びに附属明細表

三　受益証券等の純資産額計算書（資産総額、負債総額、純資産総額、発行済数量及び一単位あたり純資産額を含む。）

四　受益証券等の設定及び解約の実績

㈱　受益証券等について金融商品取引法第二条第十項（定義）に規定する目論見書が作成されている場合は、当該目論見書の記述を利用すること。また、当該目論見書が作成されていない場合にあっても、これに準じて作成すること。

別紙様式第二十五号の二から二十五号の三までの様式を用いること。

別紙様式第25号の２（第238条第１項関係）（法人の場合）

（日本工業規格Ａ４）

事　業　報　告　書（　　年度）

（　　年　　月　　日から　　年　　月　　日まで）

年　　月　　日提出

財務（支）局長　殿

郵便番号　　（　　—　　）

住　　所

電話番号（　　）　　—

商号又は名称

代表者又は管理人の氏名　　印

１．事業概要

⑴　保険代理店登録年月日

（生命保険：／損害保険：／少額短期保険：）

⑵　代理申請会社（業者）名

（生命保険：／損害保険：／少額短期保険：）

⑶　専業・兼業の別（兼業の場合は、主たる業種名）

⑷　役員及び使用人の状況

役員			使用人	合計
常勤	非常勤	小計		
名	名	名	名	名

保険募集を行う者として登録又は届け出ている人数	役員	使用人			合計
		生命保険	損害保険	少額短期保険	
	名	名	名	名	名

⑸　事務所の状況

名称	所在地	保険募集に従事する役員及び使用人	備考
主たる事務所		名	
計店		計名	

（記載上の注意）

事務所の状況を記載した適切な書面がある場合は、その書面をもってこれに代えることができる。

⑹　委託を受けている保険会社数の推移（直近３ヵ年度）

（単位：社）

	○年度	○年度	○年度
生命保険			
損害保険			
少額短期保険			
合計			

⑺　比較・推奨販売の方法について、以下の㋐、㋑のうち適当なものを選択してください。

方法

（㋐　商品特性や保険料水準等の客観的な基準や理由等により、保険商品を絞り込んで、顧客に提示している。／㋑　商品特性や保険料水準等の客観的な基準や理由等に基づくことなく、保険商品を絞り込んで、顧客に提示している。）

（記載上の注意）

事務所や商品分野によって販売方法が異なるなど、一つの選択により難い場合には、実態に応じて複数選択し、必要に応じ、簡潔に補足すること。

２．取扱保険契約等の状況

⑴　取扱保険商品数等

ア．生命保険

	取扱商品数	取扱保険会社名
1		
2		
3		
4		